

桜町再開発・MICE 整備 308 億円

高すぎる保留床取得金

保留床価格で民間部分の 3 倍、土地価格は時価の 1.5 倍

熊本市が桜町に整備する MICE 施設（3000 人大会議場）は、再開発の保留床を買い取る形で整備されます。ところが、その価格が不当に高いことがわかりました。

保留床取得金（土地代と建設費で構成）は、九州産交が取得する部分の 3 倍の価格です。

保留床取得金のうち、土地価格は、桜町地区の時価に比べ 1.5 倍という不当に高い金額です。

9 月議会では、この高い価格設定について、まともな説明はなく、不動産鑑定士も入り適切にやっていると言っているだけでした。

【桜町再開発】

施行地区面積 37,000 m² 施設建築敷地面積 30,266 m²
 建築面積 26,560 m² 延べ床面積 145,930 m²

（保留床の価格）

資金計画 574 億円 112,930 m²
 MICE 施設分 308 億円 30,980 m²

***保留床単価：994,190 円/m²**

（内訳：建物関係費 218 億円・土地関係費 90 億円）

九州産交 266 億円 81,950 m²

***保留床単価：324,588 円/m²**

（MICE 施設部分）

施設建築敷地面積の市所有分 11,800 m²（39%）

***90 億円・・・単価 762,712 円/m²**

建築面積 7200 m²（27%）

延べ床面積 31,000 m²（21.2%）

＜参考土地価格（桜町地区の路線価）＞

固定資産評価額 370,000 円/m²（周辺で一番高い部分）

時価（実勢価格）528,571 円/m²

この点でも、市民が納得できるような責任ある説明と情報公開が必要です。

【9 月議会の主な議案の賛否】

○は賛成、×は反対

	共産	自民	市民	公明	未来	創生	市政	教育	自由	善進	創世	和会
補正予算・2016 年度決算（一般会計）	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
教育委員会組織条例（教育委員長廃止）	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
個人情報保護条例改正（マイナンバー）	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
消費税 10%増税中止の請願	○	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×
川内原発再稼働中止等の請願	○	×	△	×	×	×	×	×	欠	×	×	○
MICE・桜町再開発への税金投入中止請願	○	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×
医療費助成現物給付ペナルティー廃止意見書	○	×	○	×	×	×	×	×	欠	×	×	×
労基法・派遣労働法改悪反対の意見書	○	×	○	×	×	×	×	×	欠	×	×	○
「安保関連法（戦争法）」反対の意見書	○	×	○	×	×	×	×	×	欠	×	×	○

（会派名）連合：市民連合、未来：くまもと未来、創生：くまもと創生、市政：市政クラブ、教育：日本の教育を考える会、自由：自由クラブ、善進：善進会、創世：地域創世、和会：和の会くまもと（*△は一部賛成）

弁護士による「無料法律相談」

10 月・11 月の無料法律相談の日程は下記のとおりです。（毎月開催）
 どなたでもご利用できます。「事前予約制」です。

ご希望のところへ、事前に予約の電話をお願い致します。

- 10月21日（水）午後2時～4時
 11月18日（水）午後2時～4時
 中央区生活相談所（大江5-15-20） TEL 375-2200
- 10月20日（火）午後6時～8時
 11月24日（火）午後6時～8時
 北区生活相談所（武蔵ヶ丘1-10-1） TEL 338-2001
- 11月12日（木）午後1時～4時
 菜の花法律事務所（南区江越1-17-12） TEL 090-8667-3148
- 10月28日（水）午後4時～6時
 11月25日（水）午後4時～6時
 東区生活相談所（水源1-14-1） TEL 367-9746

日本共産党 市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団
 上野みえこ なすまどか 山部洋史
 熊本市中央区手取本町1-1 議会棟

NO. 967
 2015 年 10 月特集号
 電話 328-2656
 FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
 ホーム：http://www.jcp-kumamoto.com/



補正予算反対討論

10月2日の市議会最終日、日本共産党市議団は、補正予算について反対討論を行いました。今議会への補正予算は、災害復旧など賛同できるものもあ

りましたが、おでかけパス券の廃止、森都心プラザの指定管理者更新、小学校給食調理の民間委託などについて、問題があるとして討論を行いました。

おでかけパス券廃止を撤回し、1割負担をなくすべき！

熊本市は、来年度より、年間2000円で利用できる障がい者のおでかけパス券を廃止する方針です。討論では、「パス券は、通所・通院・余暇活動など、障がい者の社会参加を保障するためになくてはならない制度。利

用者の声も聴かず廃止することは、社会参加の権利を制限することになる。パス券の存続とともに、他の政令市と比較し、異常に高い障がい者への1割負担をなくすよう求めました。



図書館への指定管理者制度は見直し、直営での運営を！

熊本駅前にある森都心プラザを、引き続き指定管理者制度(民間に管理・運営を任せる制度)で運営するための補正予算が計上されました。愛知県小牧市では公立図書館に民間が関わることをめぐり住民投票が行われ、住民は「NO!」の意思を示し

ました。5年ごとに管理者が変更となる同制度は、①低賃金の雇用が生まれかねないこと、②技術や経験の蓄積ができないなど、図書館にはなじまないものです。指定管理者制度ではなく、市による直営で運営するよう求めました。

小学校の給食調理業務の民間委託はやめるべき！

小学校の給食調理を民間に委託する経費について、学校給食は食育という教育的な面からも非常に重要であり、市が直営で行うべき。アレルギーへの対応、災害時の緊急炊き出しなど、役割も重要であることから民間委託は中止すべきであると指摘しました。

平和主義、立憲主義を破壊し、民主主義をも真っ向から否定
憲法違反の戦争法[安保法制]は廃止へ！

「『安全保障関連法』に反対する意見書」に賛成討論

市議会最終日、山部ひろし議員は議事に提出された「『安全保障関連法』に反対する意見書」について賛成討論を行いました。この意見書については、

「共産党市議団」にくわえ、「市民連合」、「和の会」が賛成討論に臨んだほか、「自民党市議団」が反対討論を行い、計4人が討論に参加しました。

冒頭、反対討論に立った自民党は法制の必要性を、尖閣諸島を取り巻く中国の動向など、安全保障環境の変化を理由にあげ、法制に反対ならば対案を示すべき、と発言。

山部議員は法制の問題点として、次の点にふれ、意見書への賛同を求めました。

■憲法9条を踏みにじる違憲法制

集団的自衛権行使の名のもとに、米軍の海外での軍事行動に自衛隊が協力し荷担することは、憲法9条への明白な違反です。圧倒的多数の憲法学者をはじめ、元最高裁長官、元内閣法制局長官までもが憲法違反と断じています。

■自衛隊中枢の暴走

参院特別委員会で明らかになった内部文書では、自衛隊統合幕僚長が総選挙直後の昨年12月、まだ国会に法案が提出されていない段階

です。すでに、米軍幹部に対して翌年夏の法案成立を明言した内容が記されていました。内閣も国会をも、ないがしろにした暴挙です。

■民主主義をも否定

今回、広範な人々が立場の違いを超えて声をあげ、行動を起こした背景には、法制の違憲性はもとより、政権による国民の声にまったく耳を貸さない、国民主権、民主主義を否定する態度に、人々が危機感をいだいたからにはほかなりません。

平和主義、立憲主義、そして民主主義を守る立場からも、この戦争法は廃止しないと訴えました。

■戦争法廃止の国民連合政府の実現を

戦争法廃止、立憲主義、民主主義を取り戻す、この一点で一致する、政党・個人・団体が共同する「国民連合政府」のもと、新しい政治の実現こそが、いま求められています。